

あしたの介護

福介協だより

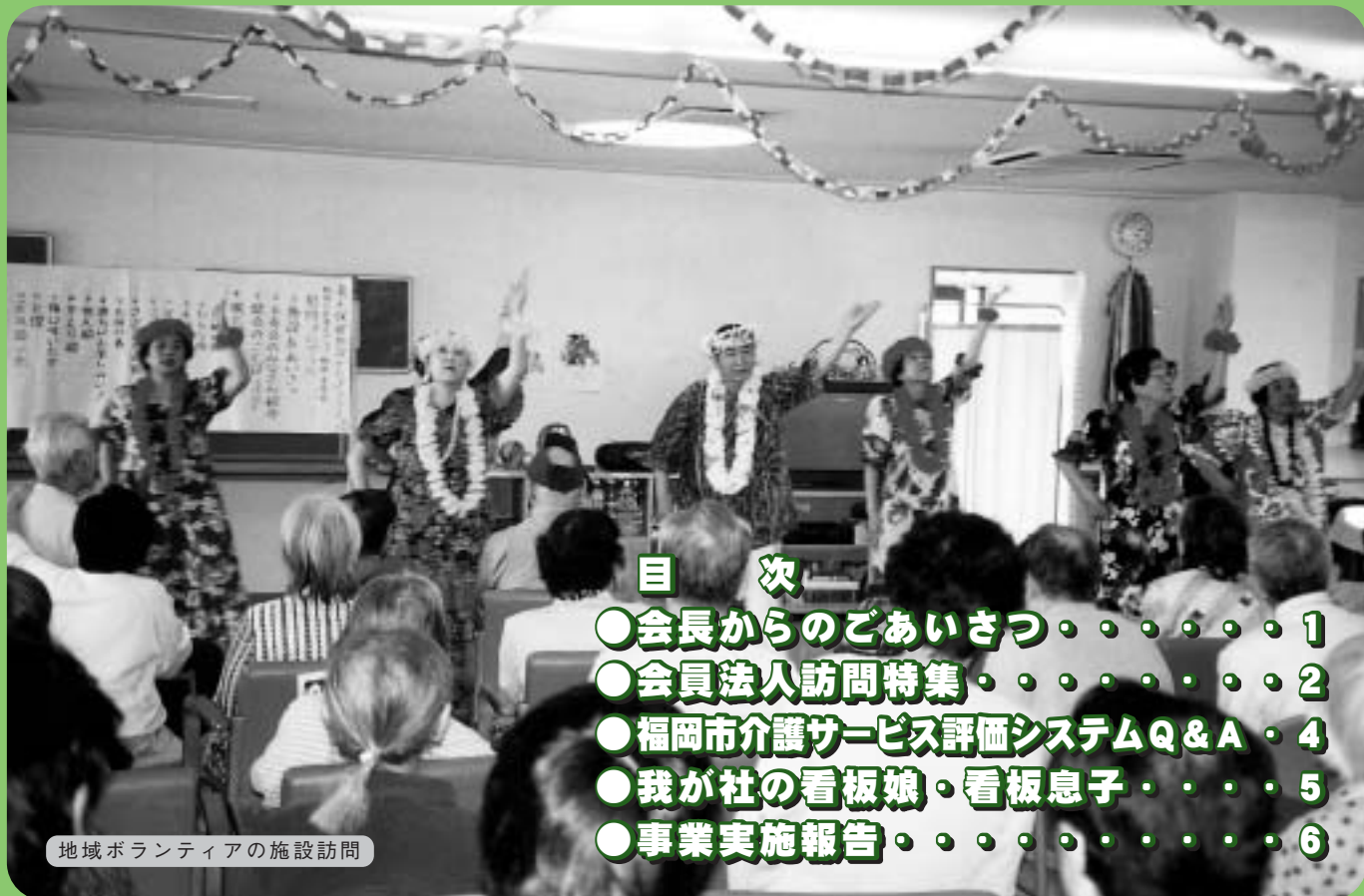
2003.1

福岡市介護保険事業者協議会発行

VOL.2

あんしんできる・しんらいできる・たよれる

よりよい介護サービスを目指して



地域ボランティアの施設訪問

目次

- 会長からのごあいさつ.....1
- 会員法人訪問特集.....2
- 福岡市介護サービス評価システムQ&A.....4
- 我が社の看板娘・看板息子.....5
- 事業実施報告.....6

ごあいさつ



福岡市介護保険事業者協議会
会長 松井 孝夫

新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。介護保険制度が開始されてまもなく4年目を迎えようとしています。今年第2期介護保険事業計画や介護報酬の見直しの年となっております。

福岡市介護保険事業者協議会は、平成12年12月の設立から、まる2年が経過し、三つの委員会と三つの部会を中心に本格的に活動を進めております。

本年度は会員の皆様からお寄せいただいたご意見を踏まえながら、昨年度より一層充実した事業を実施しておりますが、研修等の受講者の皆様からいただいたアンケートを拝見しますと、多くの皆様が大変良かったと回答されており、関係者一同大変うれしく思っております。

今後とも、皆様のニーズに合った様々な事業を展開し、福岡市と密に連携しながら、利用者本位の質の高い介護サービスの提供や事業所間の情報交換等を目指したネットワークづくりのため、より一層の充実を努めて参りますので、皆様のご理解とさらなるご協力をお願いいたします。

また、本協議会の趣旨をご理解いただき、本年度新たに22法人の皆様が加入され、現在、174法人が会員となっております。数多くの皆様の加入を心よりお待ちしております。

事業実施報告

部会が実施した事業

在宅サービス部会 第3回意見交換会(11月13日)

アンケートの回答でも、グループ形式の研修を希望する声が多く、また、「リスクマネジメント」について他職種の方との情報交換を時間をかけて行いたいとの要望があり、今回は、グループ形式の意見交換会だけを実施しました。初対面の方が多く、静かにスタートした会議でしたが、時間をたっぷりとした



こともあり、研修後半は隣人の声が聞き取りにくいほどの充実した会議となりました。

施設サービス部会 第2回研修会(11月26日・27日)

昨年度と同様、講演会方式での研修会を実施するとともに、新たに、現在注目されているグループホームの施設見学を実施しました。

第1回研修会(7月25日)

痴呆性老人を介護するうえで、のノウハウについて、呆け老人をかかえる家族の会の樋口かをる氏に、「痴呆性老人の介護と家族の思い」をテーマに、在宅での介護体験を踏まえての講演をお願いしました。

このあと、グループごとに意見交換会を行いました。アンケートでは「良かった」との回答がほとんどでしたが、日頃施設間の交流の場が少ないためか、「時間が足りない」という声がありました。



本年度は新しい試みとして、施設見学を計画しました。グループホームの「油山福祉の里」「そよ風ハウス」とそれぞれの併設施設にご協力いただき、施設を案内していただきました。色々の質問にも、丁寧に説明していただき、予定の1時間を大幅に超えた研修となりました。ご協力いただきました施設の皆様、お忙しい中、大変お世話になり、ありがとうございました。

新会員紹介

平成十四年度の新入会員は次の22法人です。

会員名	会員名
医療法人財団 友朋会	医療法人 石橋内科医院
医療法人 永野病院	西部グリーン株式会社
医療法人 誠十字病院	NPO法人 わたしたちの高齢社会をつくる会
株式会社 西興	医療法人 弘医会
医療法人 信愛会	株式会社 アイネック
医療法人 案浦クリニック	有限会社 同朋
学校法人 福岡歯科学園	有限会社 ジョイント
医療法人 青洲会	有限会社 高宮
株式会社 新和メディカル福岡営業所	医療法人 聖恵会
医療法人社団 たけや内科胃腸科医院	有限会社 あんしんコミュニティ福岡井本
医療法人 樹の実会	医療法人社団 三光会

(平成15年1月25日現在の会員数 174法人)

編集後記

今回は新会員やサービス評価「認証」取得会員の紹介など多くの会員の情報を掲載し、発行日は広く市民の皆様に残念に読んでいただきたいと介護フェスタの日(1月25日)といたしました。編集中は「我が社の看板娘・看板息子」の原稿と写真が間に合うのか、はらはらドキドキしましたが、無事発行することが出来ました。原稿を依頼しました皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びしつつ、ご協力にこの場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

編集委員

- (株) ツクイ 村中 優幸
- (医) 浜江堂 渡辺 房子
- (社) 花筏会 彌永 明美
- (社) 福岡市医師会 植林 俊之
- (社) 光薫福祉会 植林 俊之
- 介護サービス九州(株) 一番ヶ瀬 まり子
- (株) ニチイ学館 古屋 次雄
- 川上 竜平

発行元 福岡市介護保険事業者協議会
情報誌編集委員会

発行日 平成十五年一月二五日

問い合わせ先 福岡市介護保険事業者協議会事務局

〒(092) 七六一〇八八三
FAX (092) 七六一〇八七七
(財) 福岡市市民福祉サービス公社在宅支援課内)
<http://www.fukukaikyoku.gr.jp>

会員法人の訪問特集

社会福祉法人光薫福祉会は、昭和50年11月27日に設立し、現在7つの事業を運営しております。

- ①特別養護老人ホーム(定員80名、シヨートステイ20名) ②デイサービスセンター(定員30名) ③福岡市立青葉デイサービスセンター(定員50名内痴呆専用10名) ④ケアハウス(定員100名) ⑤ヘルパーステーション⑥ケアプランサービス⑦光薫寺保育園(定員130名)

人は誰でも「安心して生涯を過ごしたい」と願っています。特に介護を必要とする高齢者にとっては人の温もりと心の支えが大切です。

光薫福祉会では、水と緑に囲まれた心安らぐ閑静な環境の中、利用者の皆様の「その人らしさ」を尊重し、のびのびと自然体で充実した日々を過ごしていただ

社会福祉法人 光薫福祉会 光薫寺ビハーク

福岡市東区蒲田5丁目7番1号
TEL 092-691-8111
FAX 092-691-8122



けるように良質で多様なサービスの提供を目指しております。

また、思いやりといったわりの心を大切に、地域の皆様がいづでも気軽に足を運べるような地域に開かれた施設を目指します。

昨年11月には福岡市介護サービス評価を受け、認証をいただくことができました。

最後に、光薫福祉会は、福岡市介護保険事業者協議会で施設サービス部会の担当をしております。今年度は、会員の皆様のご協力のもと、痴呆研修として講演会や見学会を実施することができました。今後とも、光薫福祉会をどうぞ宜しく御願いたします。

株式会社 ツクイ

(株)ツクイは本社が横浜にあり、昭和63年より訪問入浴介護、平成8年より訪問介護の福祉事業を開始し、現在では24都道府県120事業所で、在宅介護サービスを展開しています。

現在、福岡市内では、南区、東区にステーションがあり、24時間365日安心と信頼の総合福祉サービスをキャッチフレーズに、訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援の在宅介護サービスを行っています。

日々、より良い福祉サービスの実現に向け、また、スタッフひとりひとりが「質の向上」はもとより、「人間性の向上」を目指して、日頃の活動、定期カンファレンスを実施しております。

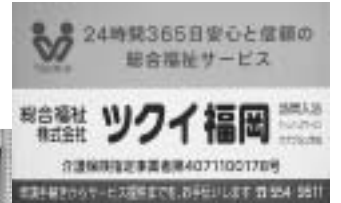
今後のツクイの展開として、多様な福祉サービスへの需要に応えるため、複合型の福祉事業を目指して、デイサービスを開設していこうと計画しております。

ならびに、今以上に他機関との連携を深め、ご利用者の満足いくサービス、在宅で安心して生活が送れるサービスを提供していきたいと思っております。

今後とも、ご支援、ご教授のほど、よろしく御願申し上げます。

福岡支店
福岡市南区野間1丁目13番1号
グレイスビル1F
TEL 092-554-9511
FAX 092-554-9512

福岡東営業所
福岡市東区土井1丁目22番23号
梢風園ウインズビル1F
TEL 092-691-8371
FAX 092-691-8372



日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホーム 大寿園

福岡市西区今津520番地
TEL 092-806-6100
FAX 092-806-6154

介護老人保健施設「からぎステーション」は医療法人浜江堂油山病院併設の施設として平成9年10月1日にオープンし、今年で6年目を迎えます。「痴呆性老人が増加する一方痴呆については未だ医学的に未解決な点が多く、痴呆の発症により家族が疲弊したり、本人のQOLが低下しているケースを踏まえ、精神保健の実績を基に痴呆性老人を地域に根ざした施設として支えていこう」との考えの基、精神科病院併設の痴呆対応型の老人保健施設として開設に至りました。緑に囲まれた環境の中「痴呆性老人の健康管理・看護介護・リハビリテーション・レクリエーション等のサービスを通じて、ADL維持・QOLの向上を目指し、家庭的な愛情の中で過ごしていただくこと」を目的とし、現在医療・介護スタッフは医師1名、看護師3名、准看護師6名、介護福祉士20名、介護職員10名、作業療法士2名、管理栄養士1名、支援相談員3名、事務員4名(H14年11月1日現在)で、一般棟40床・痴呆専門棟40床(シヨートステイ含む)とデイケアの定員30名の利用者の皆様をご家族と一緒に支えて

当園は昭和54年に人道・博愛の理念に基づき日本赤十字社が福祉事業の一環として開設した老人福祉施設です。今津湾に面し前方遙かに福岡タワーや福岡ドームを、さらに白砂青松の松原を右前方に望む玄海国定公園に位置し、風光明媚で閑静な環境に恵まれています。また同一敷地内に今津赤十字病院があり、医療・福祉の両面から高齢者の方々にサポートしています。

特別養護老人ホーム150床、シヨートステイ8床、デイサービス一般型20名痴呆型10名とケアプランセンターを併設し、介護専門職員を含む100余名の職員でお世話をさせていただいています。

入所者状況は平均年齢84歳、平均要介護度3.7、入所待機者も280名と高齢、重度化が進んでおります。

介護保険制度により、措置から契約への変更や市場原理が導入されたことを機に、今まで以上に市民、県民の皆様信頼される施設を目指し、本年度は特に、家庭での生活に近い介護であるユニットケア(現在6ユニット)の実践、情報の公開や第三者による苦情解決相談員を選



任しました。更には土曜、祝祭日、年末にデイサービスを開設するなどソフト面でのサービスの向上に努めてまいりました。また、ハード面では低床ベッドを購入するなど順次環境の整備を図り快適な生活をおくっていただくよう常に心がけています。

今回、福岡市介護サービス評価の認証第1号をいただいたことは、誠に光栄であり、また選ばれた施設としての重責を再確認いたしました。

今後は質の高いより良いサービスをみなさまに提供できますよう、職員一同さらなる研鑽に努めていきたいと思っております。



医療法人 浜江堂 介護老人保健施設 からぎ ステーション

福岡市早良区野芥5丁目6番38号
TEL 092-871-8778
FAX 092-863-2782



福岡市介護サービス評価システム

Q & A

福岡市では、介護サービスを評価する仕組み（福岡市介護サービス評価システム）を構築し、事業所におけるサービスの質の向上への取り組みと利用者のサービス選択を支援しています。評価システムについて多く寄せられる質問にお答えします。

Q1

「福岡市介護サービス評価システム」はどのような仕組みですか？

福岡市介護サービス評価システムは、福岡市が策定する評価基準に基づき、各事業所が自己評価を行い業務改善などを行った後、申し出により第三者評価機関「介護サービス評価センターふくおか」による第三者評価・利用者評価を受け、3種の評価結果をもとに、さらに質の向上へ取り組んでいただくものです。また、評価を受ける際に詳細な事業所の情報を提出していただき、その情報を市民へ提供し、サービス選択に役立てていただきます。

A1

Q2

評価を受けるとどのようなメリットがありますか？

評価を受けるまでに、マニュアルの作成や改善、記録書類の作成や見直し、研修の開催など、やらなければ

A2

ばならない多くの準備作業があります。この準備作業に従業者が一丸となって取り組むことで、サービスへの共通理解を得たり、事業所全体の意識改革を図ることが出来ます。認証を受けることも一つの目標ですが、評価を受けるまでの従業者全員の取り組みが最も重要です。

Q3

マニュアルはどのように作ればよいのでしょうか？

作り方はいろいろあると思いますが、一つの方法を紹介します。業務マニュアルの場合、まず①現在行っている業務を時系列で整理し書面に記していきます。次に②それぞれの業務過程におけるポイントや留意すべきことを記していきます。さらに③現在行っている業務を点検し、改善した方が良いところがないかを検討し、①②で記した書面を修正していきます。そして、最終的なマニュアルに作り上げます。電気製品の取扱説明書を参考にするとマニュアルのイメージがつかめると思います。

A3



〈認証マーク〉

業務改善のポイントやサービスに対する利用者の認識状況などを、わかりやすい図表にして提供します。この分析結果を基に、より質の高いサービス提供に向けて目標を設定することが出来ます。

Q4

評価の結果、サービスの水準が一定以上であると認められると、評価センターから「その旨の認証」と「認

証マーク」が交付されますので、質の高いサービスを提供している信頼できる事業所として広くアピール出来ます。また、評価センターのホームページにも認証を受けた事業所の情報が掲載されます。

<http://www.hyokka-fukuoka.gr.jp>

- 評価のお申し込み・お問い合わせは、「介護サービス評価センターふくおか」電話 720-5355へ
- 福岡市介護サービス評価システムに関するお問い合わせは、「福岡市保健福祉局介護サービス向上担当課」電話 711-4109へ



社会福祉法人 桜花会
ライフケア大手門
介護主任
児玉真人(26才)

3月で当施設も創立3周年を迎えます。入居者の方々に満足して頂ける、質の高いサービスを追求め、提供できる様これからも全力を尽くしたい。



フランスベッド
メディカルサービス(株)
岩坂 有希子

毎日が、勉強と思い「迅速・良質・安心」のサービスを提供し、人とのふれあいを大切に笑顔で頑張っています。諸先輩達からも優しく可愛がられ、楽しく仕事に励んでいます。福祉用具がご必要の際は、お電話お待ちしております。



社会福祉法人 千草会
マイネスハウス居宅介護支援事業所
ケアマネージャー
勝木秀孝(42才)

明るく元気で、フットワークの良さが自慢の勝木です！利用者が、喜ばれ満足されるケアプラン作りに徹して日々努力しています。



社団法人 福岡医療団
介護支援センター
看護師・ケアマネージャー
佐藤 明美

育児休暇から復帰して早2ヵ月。日々目まぐるしい勤務と育児に追われながらも頑張っているところです。明るい職場の上司や同僚とともに、利用者皆様のニーズに答えられるよう、ケアプランを作成しています。どうぞ宜しくお願いします。



医療法人 愛風会
さく病院
デイサービスセンター
生活相談員
長浦路彦(25才)

私はこの仕事が大好きです。なぜなら、いつも利用者の方たちの笑顔のそばにいられるからです!! これからも一つ一つの出会いを大切に頑張っていきます。



㈱ベネッセケア
ベネッセ
介護センター福岡
サービス提供責任者
七種百合子(29才)

嬉しい事もあれば辛い事もありますが、周囲に助けられながら頑張っています。ご利用者に満足していただけるサービス提供を目指して、日々前進です！

我が社の看板娘・看板息子



介護サービス九州(株)
介護福祉士
福井潤子(26才)

入社5ヶ月目にはありましたが、まだまだ未熟で先輩方に迷惑をかけています。いつも優しい気持ちを下さる利用者のためにも、早く一人前になれるように頑張ります。



医療法人 弘医会
とりがい介護老人保健施設
介護福祉士
福崎洋介(25才)

現在、入社して6年。毎日笑顔で働いています。これからも、利用者のニーズに迅速に対応し、皆様に信頼され満足していただけるよう心こもったケアを提供していきます。



社会福祉法人福岡愛心の丘
ケアハウス月隈一番館
生活相談員
檜田京子(28才)

ケアハウスに勤務して3年目です。現在、社会福祉主事・音楽療法士を目指して勉強中です。入居者の皆さんが元気に過ごせるように頑張ります！



医療法人財団
友朋会
ものわすれメンタルクリニック
ケアマネージャー
加藤 環

陶芸、絵画、音楽 etc...利用者の皆様のアイデアに驚きの毎日です。思わず口ずさむ歌は昔の流行歌...。まだまだレパートリーを増やすぞ!!



医療法人 関クリニック
ローズガーデンM.K
通所リハビリ主任
黒木 安子

お一人お一人に合ったリハビリテーションを行い、また、歌や、ケアビックス、体操、アイデア一杯の手作りの作品を作っています。出来上がった作品は家に持って帰っていただき家族の方々にも好評をいただいております。一度お遊びに御出ください。



社会福祉法人 城南福祉会
特別養護老人ホーム
油山緑寿園
介護職(介護福祉士)
高尾圭一郎(25才)

介護士として5年間働いていますが、まだまだ毎日が勉強です。元気良く笑顔でこれからもチャレンジ全開で頑張りたいと思います。

委員会が実施した事業

代表者セミナー委員会

総会と代表者セミナー研修

6月6日に総会を開催し、21人の参加により、平成13年度事業報告の承認と平成14年度事業計画の決定を行いました。その後、九州大学大学院教授信友浩一氏による「介護サービスにおけるリスクマネージメント」についての講演と交流会を行いました。また、法人代表者や管理者の方を対象に2回の代表者セミナー研修を実施しました。1回目は、9月19日に有ヒューリッドコンサルティング代表北垣武久氏により「介護サービスの質と職員の学習環境の向上を目指して」をテーマに実施し、77人が出席しました。2回目は、12月13日に厚生労働省老健局介護保険課課長補佐川上二郎氏により「今後の介護保険について」、介護サービス評価センターふくおか所長岩城和代氏により「介護サービス評価の現状と今後について」、福岡市保健福祉局高齢者部介護保険課長古家英明氏により「第2期福岡市介護保険事業



計画(案)について」をテーマに実施し、大変盛況で150人が出席しました。今後は、情報誌の発行と1月25日(土)に介護フェスタを開催します。

サービスの質向上委員会

新任・中堅職員研修とサービス評価に関する研修

新入職員50人が6月10日、11日、1日目は福岡市保健福祉局高齢者部介護サービス向上担当課長洲上昌子氏から「介護保険制度」、(株)ニチイ学館介護事業部係長藤田直子氏から「在宅サービスの連携」、同社介護事業部係長柳澤直美氏から「訪問介護サービス区分」について学び、2日目は施設見学、福岡市保健福祉局高齢者部高齢保健福祉課長石原理生氏から「福祉サービスの概要」、見学施設の良いと思ったところについてグループ討議と発表を行いました。研修会後、交流会を行いました。中堅職員研修は、今年新たに計画したもので、10月11日、49人が参加して介護老人保健施設ひまわり苑介護部長財津幸子氏と介護老人保健施設春風事務長石津一成氏により「チームリ



ダーとしての役割」について、講義とグループワークを行いました。また、交流の時間では、日頃の悩みや思いをぶつつけあうなど大変盛り上がりがありました。7月18日、19日に会員の皆様の要望にお応えして、10月から開始されるサービス評価システムへの対策として新たに研修会を、介護サービス評価センターふくおか副所長内浦氏により「福岡市の介護サービス評価の具体的な方法」について2日間、4つのサービス事業の種類に分けて行い、336名の参加をいただきました。

会員ネットワーク委員会

ホームページ研究会とケアマネ受検対策講座

昨年度より作成していましたが協議会のホームページを平成14年5月21日開設しました。今年度からはホームページをいかに運用していくかを考えるホームページ研究会を開催しています。毎回活発な意見が出ており、掲示板の作成などが今後の課題となっております。

少しでも多くの皆さんに活用していただけるホームページにするため、9月に実施したホームページに関するアンケート結果

果を参考にしながら、協議会主催の研修会や講演会のスケジュール、会員情報などのページを随時更新していく予定です。ぜひ一度ご覧ください。アドレスは <http://www.fukukaikyoku.gr.jp> です。

また、現在は福岡市や福岡市社会福祉協議会などとリンクさせています。今後リンク集を少しずつ充実させていく予定です。

昨年引き続きケアマネ試験が近づいた8月25日に受験対策講座を行い、51人が受講しました。講師は昨年と同様、川島圭司さんをお願いしました。アン



ケートの結果、参加者全員が役に立ったと答えていました。これからケアマネジャーを目指す方には今後とも活用いただきたいと思っています。

事業実施報告

部会が実施した事業

居宅介護支援部会



昨年度と同様、研修会及び事例検討会を計画し、研修会としては利用者の心身の状態(主傷病)を理解することを目的に、かかりつけ医による講演会を2回実施しました。

事例検討会では、現場での具体的事例をもとに参加者全員が参加するロールプレイング方式での研修を2回行いました。今年度は3回計画しており、第3回目は3月12日に開催を予定しています。

第1回研修会(6月12日)

テーマ「利用者の心身の状態を理解する」の第1弾は、日本

第2回研修会(9月10日)

第2弾として「高次脳機能障害」について、順和長尾病院附属福岡高次脳機能センターの田川皓一先生に講演をお願いしました。介護支援をするうえでの基礎知識を理解するため、スライドを中心に事例を取り入れた講演でした。このあと、今回も意見交換会を行い、活発な意見が飛び交う、充実した情報交換の場となりました。

第1回事例検討会(8月19日)

「面接とアセスメント」をテーマに、早良病院医療相談室長大垣京子先生の講義、その後、具体的事例をもとに、先生にア

第2回事例検討会(12月10日)

ドバイスを受けながら、利用者ケアマネジャー役等を決め、ロールプレイング形式での研修アセスメントの方法についてグループワークを行いました。参加者からは「ロールプレイで自分の欠点を認識できた」「アセスメントの考え方が理解できた」などの意見があり、大変好評でした。

第2回講演会・意見交換会(7月19日)

今年度の在宅サービス部会は、職場間の情報交換の場として、意見交換会を実施するとともに、毎回テーマを変えての講演会を計画しました。第1回目は「訪問看護」をテーマに、訪問看護ステーション西(福岡市医師会)の田村美奈子氏による講演を行いました。

第2回講演会・意見交換会(9月20日)

今回は在宅ケアホットラインを知ろうということで、中央区保健福祉センター総合相談係長星子由美子氏から「在宅ケアホットラインの役割と課題」をテーマに講演をしていただき、このあとの講師も交えてのグループごとの意見交換会では、活発な意見が飛び交いました。

(次ページに続く。)

在宅サービス部会

在宅サービス部会は、ほとんどの業態の事業者で構成されていますので、昨年度は「事業者

なお、すでに介護サービス評価センターふくおかのサービス評価を受け、認証マークを取得したのは、20事業所ですが、うち協議会会員は19事業所です。次のとおりとなっています。

介護サービス種別	事業所別
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	日本赤十字社福岡県支部 特別養護老人ホーム大寿園 (社)光薫福祉会 特別養護老人ホーム光薫寺ビハラー (社)福岡愛心の丘 特別養護老人ホーム月隈愛心の丘
介護老人保健施設(介護療養型医療施設)	(医)順和 老健センターながお (医)誠仁会 夫婦石病院
居宅介護支援(ケアマネジャー)	(財)福岡市市民福祉サービス公社 東部支部 (財)福岡市市民福祉サービス公社 中央部支部 (財)福岡市市民福祉サービス公社 西部支部 (社)光薫福祉会 光薫寺ビハラーケアプランサービス
訪問介護(ホームヘルプ)	(財)福岡市市民福祉サービス公社 東部支部 (財)福岡市市民福祉サービス公社 中央部支部 (財)福岡市市民福祉サービス公社 西部支部 (社)光薫福祉会 光薫寺ビハラーヘルパーステーション (社)光薫福祉会 九州訪問介護事業所介護サービス九州
通所介護(デイサービス)	(社)光薫福祉会 福岡市立青葉デイサービスセンター (医)桜珠会 福岡市立経浜デイサービスセンター (社)福岡愛心の丘 月隈愛心の丘デイサービスセンター (社)光薫福祉会 特別養護老人ホーム光薫寺ビハラー
短期入所生活介護(ショートステイ)	(社)光薫福祉会 特別養護老人ホーム光薫寺ビハラー